

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	2021年時点ではエコアクション21の認証を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15									
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	年次の環境活動レポートにより、各種環境指標を報告している												12.6												
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	工場屋根に太陽光パネルを設置し、発電を行っている							7.2							13										
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	原料に含まれるパーム油のRSPO認証製品の含有量の定期的な把握。 FSC認証の紙材利用の拡大を得意先と推進している												12.2	13	14	15									
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則等により、汚職・贈収賄の禁止を周知している。																					16 16.5			
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	業務上知り得た情報の濫用など、不正競争に関わる具体的な禁止事項を就業規則に規定し、従業員に周知している。																						16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	自社の商標管理。商品名の設定時に商標侵害の確認などを行っている。											8.2 8.3	9												
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護方針を制定し、これに基づく規定の作成と遵守。通販利用者の個人情報の適正な管理を行っている。共有サーバーへのアクセスログ管理を行っている。																							16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	対象外																							16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	ILO・環境保護に抵触しないエシカルな調達等に関して、仕入先に周知依頼している。						5							8			10			12	13	14	15	16	17
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	FSSCマネジメントシステム認証取得(2018年度)による、食の安全、フードディフェンス上のリスクの評価と改善に取り組んでいる。			3.9															12.4					
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	FSSCマネジメントシステムによる食品品質管理 お客様相談室の設置と製品を通じた周知を行っている。																							9	
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	賞味期限延長による食品ロス削減への取組、環境配慮型商品開発の目標を設定							6												12	13	14	15		
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	バイオマスプラスチック資材導入の検討、原材料の見直しによるロスの削減、健康に配慮した商品開発(低糖質、機能的食品等)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																											
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	工場見学受入れ、観光業との連携、工場から排出されるCO2・排水・騒音・悪臭などの監視と対応。				4								9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地元の保育園、病院などへの寄付活動、ルノールリヴィエールにおけるイベントの開催。				4											11					14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	ルノールリヴィエールにおける地元原料使用による商品開発と販売												8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営方針・品質方針などに基づく年度毎の部門方針、目標の設定と改善方策の策定、チャレンジによる具体的取組を行っている。												8	9										17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	人事総務部による法令管理(労基・環境)、FSSCIによる食品衛生関係法令の監視と、社内規定への反映・周知を随時実施している。																							16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	管理本部を中心に組織体制を整えている。																							16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	市場クレーム・お客様からのお問合せの分析、地域住民・行政からの要望への対応、協力会による仕入先との意思疎通を行っている。																						16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	経営方針・FSSCIによるリスクと機会の検討、HACCPプラン・品質目標への落とし込みと改善を行っている																							16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【取組】SDGs視点でのCSR方針の策定と中長期目標の設定(KPI)と管理。																							16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	災害時、購買品の調達等の事業継続計画を検討している。													9		11		13	13.1				16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	後継者の外部研修を行っている。												8	9										17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
 - ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)